

8月 7-13日

## ネヘミヤ 5-7章

17番の歌と祈り 伊藤 勇一

開会の言葉（1分） 大谷 正

### 神の言葉の宝

「ネヘミヤは仕えてもらうことではなく、仕えることを願った」（10分） 有田 悟

宝石を探し出す（10分） 田中 慶一

ネヘ 6:13 私をおびえさせて罪を犯させるために、シェマヤは雇われたのだった。私を批判して評判を落とすための根拠を作ろうとしたのである。

ネヘミヤが神殿に身を隠すと罪を犯すことになったのはなぜか。 （塔 07 7/1 30 ページ 15 節） ^

\*\*\*塔 07 7/1 30 ページ 「善をもって悪を征服してゆきなさい」 \*\*\* 15 第三に、敵たちは シェマヤ という イスラエル人を手先 として用い、 ネヘミヤに神の律法を破らせよう とします。シェマヤはネヘミヤにこう言います。「まことの神の家、神殿の中で、申し合わせによって会い、神殿の扉を閉じておきましょう。彼らがあなたを殺しにやって来ようとして……いるからです」。ネヘミヤは暗殺されようとしているが、 神殿に身を隠せば命は助かる、 というわけです。しかし ネヘミヤ は祭司ではありません。神の家に身を隠せば罪を犯すことになります。では、自分の命を救おうとして律法を破るでしょうか。ネヘミヤはこう答えます。「わたしのような者で、だれが神殿に入って生きられましょう。わたしは入りません！」なぜネヘミヤは、仕掛けられたわなにはまらなかつたのでしょうか。それは、 シェマヤが仲間のイスラエル人ではあっても、 「彼を遣わしたのは神ではなかった」ことを 知った からです。実際、 眞の預言者なら、 神の律法を破るよう勧めたりはしない でしょう。このときもネヘミヤは、よこしまな反対者たちに征服されることはありました。その後まもなく、ネヘミヤはこう述べることができました。「ついに、城壁は五十二日かかって、エルルの二十五日に完成した」。一ネヘミヤ 6:10-15。民数記 1:51; 18:7。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。エルサレムの城壁を再建した後にネヘミヤが 都市をきちんと管理できる要塞の長 ハナニヤ を 選んだに理由 について 7:2 で「信頼できる人 で、ほかの人たちよりも眞の神を畏れていた」と記録。神との強固な関係が「信頼性」という優れた特質をも育んでいたこと分かる。私たちもエホバとの絆を一層強められるよう、靈的な習慣を一層良いものにしていきたいと思う

聖書朗読（4分） ネヘ 5:1-13（教励 第2課） 金目 一郎

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「聖書を学ぶべきなのはなぜですか」の動画を紹介し、話し合う。（再生はしない）（教励 第9課）枝並 あや子 9 有田 優子

再訪問（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子を提供する。（教励 第6課）河野 真澄 6 小島 千晴

話（5分）塔 13 5/15 7 ページ 17-19 節 主題: 福音伝道者は互いに助け合う（教励 第20課）田中克  
クリスチャンとして生活する

90番の歌

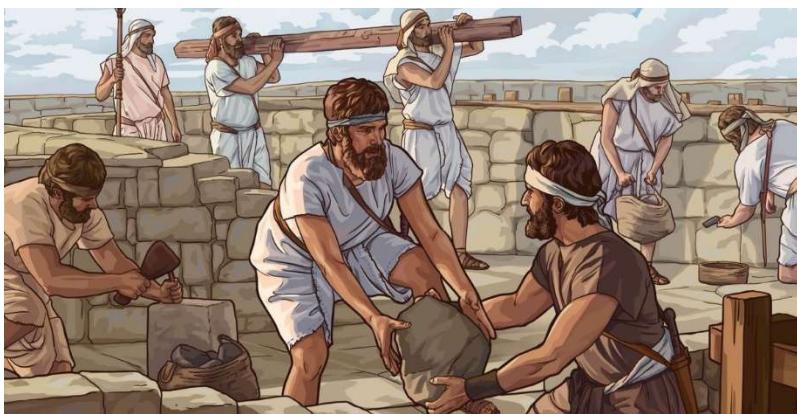
「私たちのために一生懸命働いている人たち」（15分）討議。動画を視聴する。河野 正和

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 53 滝 秀貞 朗読: 長谷川 貴史

閉会の言葉（3分）大谷 正

35番の歌と祈り 吉田 忍

（ネヘ 5:1-7:73）民と妻たちの中から仲間のユダヤ人に対する苦情の声が上がった。 2 「私たちはたくさんの息子や娘たちがいます。食べて生きていくために穀物を手に入れなければなりません」と言う人や、 3 「食べ物がない時、穀物を得るために畑やブドウ園や家を担保に入っています」と言う人がいた。 4 また、こう言う人もいた。「王に税\*を納めるため、畑とブドウ園を担保にしてお金を借りました。 5 私たちと彼らは同じ民族同士で、私たちの子供も彼らの子供と変わりないので、私は息子や娘を奴隸として引き渡すしかなく、すでに奴隸になった娘たちもいます。私たちにはどうすることもできません。畑もブドウ園も人の手に渡っているからです」。 6 こうした苦情と言い分を聞いて、私は非常に怒った。 7 私はよく考えてから、高貴な人や代官たちに指摘し、「皆さんはそれぞれ、自分の兄弟から利息\*を要求しています」と言った。さらに、彼らのことで大きな集会を開いた。 8 私は彼らに言った。「私たちは、他の国々に売られたユダヤ人の兄弟たちを可能な限り買い戻しました。それなのに今、皆さんは自分の兄弟たちを売るのですか。私たちがまた彼らを買い戻すのですか」。彼らは黙り込み、何も言えなかった。 9 私はさらに言った。「皆さんのしていることは良くありません。敵の国々から非難されないよう、何事も神を畏れつつ行うべきではないですか。 10 私も、私の兄弟や従者たちも、彼らにお金や穀物を貸し与えています。利息を取って貸すのはやめませんか。 11 今日、彼らの畑、ブドウ園、オリーブ畑、家を返し、皆さんが貸したお金や穀物や新しいぶどう酒や油の利息\*を返してあげてください」。 12 彼らは言った。「それらのものを返します。何も請求しません。あなたの言う通りにします」。それで私は祭司たちを呼び、約束を守ることを祭司たちの前で彼らに誓わせた。 13 さらに、私は服のひだ\*を広げて振り、こう言った。「この約束を守らない人は皆、眞の神にこのように振り落とされ、自分の家と所有物の中から放り出されてしまいますように。このよ



神の言葉の宝

ネヘミヤは仕えてもらうことではなく、仕えることを願った

ネヘミヤは自分のために立場を利用しなかった。 ([ネヘ 5:14, 15, 17, 18。塔 02 11/1 27 ページ 4 節](#))

ネヘミヤは仕事を監督しただけでなく、自ら現場で働いた。 ([ネヘ 5:16。塔研 16.09 6 ページ 16 節](#))

ネヘミヤは、自分がほかの人のためにしたことを見えていてください、とエホバに祈った。 ([ネヘ 5:19。塔 00 2/1 32](#))

ネヘミヤは総督だったが、特別扱いされることを期待しなかった。会衆で特別な割り当てや責任がある人にとって良い手本と言える。

考えてみよう 「私は自分にでもらいたいことばかり考えているだろうか。それとも、人のためにできることを考えているだろうか」。

<sup>^</sup> ([ネヘ 5:14, 15](#)) 私は、ユダの総督に任命された日から 12 年間、つまりアルタクセルクセス王の治世の第 20 年から第 32 年まで、総督に支給される食料を食べることはしなかった。私の兄弟たちも食べなかった。 15 私よりも前の総督たちは、民に負担を掛け、毎日パンとぶどう酒のために 460 グラムの銀を民から取っていた。彼らの従者たちも民を圧迫していた。しかし私は、神を畏れるゆえにそうはしなかった。



クリスチャンとして生活する

## 私たちのために一生懸命働いている人たち

巡回監督と妻は、私たちのことを愛しているので一生懸命働いています。でも、私たちと同じように個人的にすべきことやしたいことがあります。また、疲れたり、がっかりしたり、不安になったりすることもあります。（[ヤコ 5:17](#) エリヤは、私たちと同じようにいろいろな感情を持つ人でしたが、雨が降らないようにと熱烈に祈ったところ、その地域には3年半の間、雨が降りませんでした）それでも毎週、訪問先の会衆の兄弟姉妹を励ますことに集中します。本当に「深い敬意を受けるに値します」。（[テモ一 5:17](#) 立派に監督している長老たち、とりわけ一生懸命に話したり教えたりしている人たちは、深い敬意を受けるに値します）

使徒パウロはローマの会衆を訪問して、「神からの贈り物を与え」たいと思っていました。そして、互いに「励まし合う」ことを楽しみにしていました。（[ロマ 1:11, 12](#) 皆さんに会うことを心から願っています。神からの贈り物を与えて、皆さんを力づけるためです。<sup>12</sup> いえ、むしろ、皆さんの信仰と私の信仰によって励まし合うためです）巡回奉仕をしている兄弟姉妹をどのように励ませるか、考えたことはありますか。

「島を訪問する巡回監督の1週間」の動画を見て、次の質間に答えましょう。

1. 巡回奉仕をしている兄弟姉妹は、会衆の兄弟姉妹のためにどのように一生懸命働いていますか。

会衆を励ますために1週間訪問し、共に働いたり、話をしたり、一緒に居てほっとできるよう努力するなどして気遣いを示す。

2. あなたも巡回監督が来てくれてよかったですと感じたことがありますか。どんな時にそう感じましたか。

訪問中に共に働いて、具体的な助けによるその後の支えだけでなく、その訪問中も祝福を経験できるとき。

3. 巡回奉仕をしている兄弟姉妹をどのように励ませると思いますか。

取決めを可能な限り支持し、進んで援助を受けるようにする。兄弟姉妹の働きに感謝を示す。

(アレクサンドル・エルチオティ、パトリシア・エルチオティ)

コチジバ島へ船で1時間程かけて行く。島に車はない。兄弟たちの訪問のために半年も掛けて準備してくれたことが良くわかる。出来る最高のものを用意してくれる。経済的に恵まれていないのに、食事や泊まる場所を準備し、自分たちが普段食べたり使ったりしないようなものまで準備してくれる。愛さずにはいられない。皆の働きは私達とは比べ物にならない。

火曜日晚の集会での話を心待ちにしている。いろいろな問題があってもエホバの気遣いを感じられる。皆を力付けられるよういつも心がけている。兄弟たちはより辛い思いをしているので、皆が私と居てほっとできるよう努力している。翌日から毎日午前と午後、伝道したり再訪問や研究に行ったりする。大きな島なので移動距離が長い。島の端で研究参加、その反対側で牧羊と言った感じ。しかも確実な移動手段がなく、予定通り動けないことがある。仲間の家で昼食。仲間の料理は最高。二人は毎日忙しくしているが、研究や祈りを欠かさない。長老と援助奉仕者との会合の間、個人研究をし、部屋を整えておく。

何か月も前から巡回訪問を楽しみにしている。アドバイスや励ましをいただけるから。会衆の皆は本当に力付けられる。巡回監督にとても励みになっていると思う。開拓者の集まりではどんな点を調整したり改善したりすれば良いかを学ぶ。半年後の集まりで自分の進歩が分かると、嬉しくなって頑張ろうという気持ちになる。

様々な活動を支持してくださったことに感謝。いただいた温かい気遣いや援助に心から感謝している。

^ (ヤコ 5:17) エリヤは、私たちと同じようにいろいろな感情を持つ人でしたが、雨が降らないようにと熱烈に祈ったところ、その地域には3年半の間、雨が降りませんでした。

^ (テモ一 5:17) 立派に監督している長老たち、とりわけ一生懸命に話したり教えたりしている人たちは、深い\*敬意を受けるに値します。

直訳、「2倍の」。

^ (ロマ 1:11, 12) 皆さんに会うことを心から願っています。神からの贈り物を与えて\*、皆さんを力づけるためです。<sup>12</sup> いえ、むしろ、皆さんの信仰と私の信仰によって励まし合うためです。

または、「神からの能力を用いて」。